



平成25年4月18日に弊社代表の福盛訓之が東久邇宮記念賞を受賞しました。

弊社代表の福盛訓之の教育への機会均等への挑戦と実績の功労が評価され東久邇宮記念賞を受賞いたしました。

東久邇宮記念賞は戦後組閣した東久邇宮稔彦王（元総理）の第一王子で昭和天皇の娘婿である東久邇宮盛厚王を名誉総裁とする賞で、ノーベル賞が画期的な前人未到の発明であるのに対し、すでに日常にあるものを大きく進歩させたものにも高い評価を与えるべきであるという趣旨のもと昭和38年に設立されたもので民間褒賞の中では歴史と権威があるものです。

過去の受賞者は経済界ではトヨタの豊田章一郎元社長、マツチモーターの馬淵健一元社長など、学術界ではロケットを発明した糸川英夫博士、アンテナを発明した八木秀次博士など、政界では三木武夫総理、竹下登総理、中曽根康弘総理、青島幸雄都知事、文化人では作家の遠藤周作氏など著名な方が受賞されている。

弊社代表の教育への功労が評価されたことは大変うれしく思うとともに更なる指導技術の向上に邁進していきたいと考えております。

